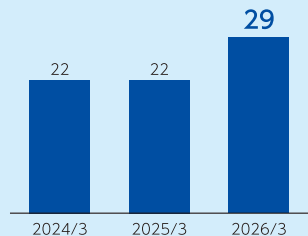


業績ハイライト(単体)

※グラフの単位は億円、または%

コア業務純益

29 億円

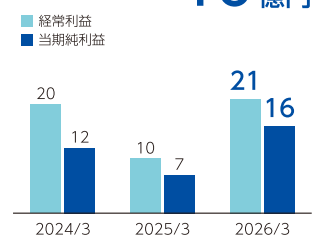


経常利益

21 億円

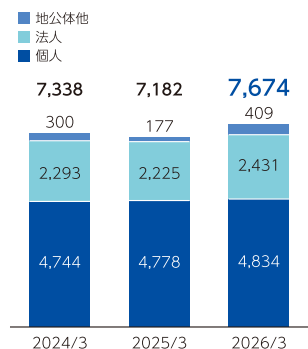
当期純利益

16 億円



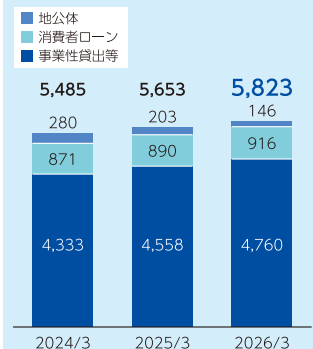
預金残高

7,674 億円



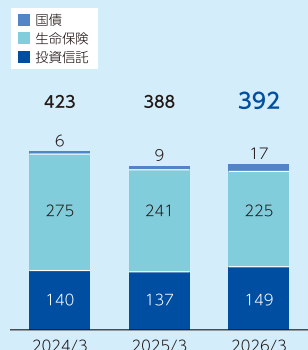
貸出金残高

5,823 億円



預かり資産残高

392 億円

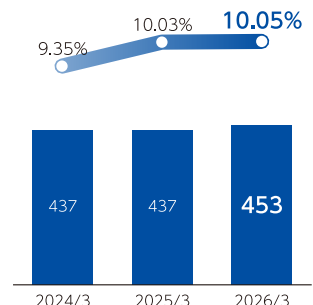


自己資本額

453 億円

自己資本比率

10.05%



プロフィール

(2026年3月31日現在)

名称	株式会社 沖縄海邦銀行
創立	1949年5月1日
設立	1964年4月2日
資本金	45億37百万円
本店所在地	沖縄県那覇市久茂地2丁目9番12号
店舗数	50店舗(うち出張所2店舗)
従業員数	737名

役員

(2026年6月24日現在)

代表取締役頭取	新城 一史	代表取締役専務	崎原 正樹
常務取締役	平川 衛	常務取締役	翁長 誠
取締役	小渡 晋治	取締役	島袋 菜々子
取締役	新垣 嘉樹	監査役	外間 政康
監査役	金沢 信昭	監査役	横田 哲

(注)取締役 小渡 晋治氏、島袋 菜々子氏及び新垣 嘉樹氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
(注)監査役 金沢 信昭氏及び横田 哲氏は、会社法第2条16号に定める社外監査役であります。

三 かいぎんアプリのご案内

個人のお客さま向けスマートフォンアプリを提供しております。



Apple Store



Google Play



三 株主優待制度

株主様への感謝を込めて、株主優待定期預金を取り扱っております。

	対象となる株主さま	内容
株主優待定期預金	令和8年3月末現在、当行株式を100株以上保有されている株主さま(個人・法人)	利率：スーパー定期1年もの+0.10% 金額：10万円以上800万円以下 期間：1年

2026年6月発行

沖縄海邦銀行 総合企画部

〒900-8686
沖縄県那覇市久茂地2-9-12
TEL 098-867-2112

アドレス <https://www.kaiho-bank.co.jp>



第79期 営業のご報告

2026

ミニディスクロージャー誌
(2026年3月期)

Beyond the Bank

あなたの明日へ

KAIHO 海邦銀行

平素より、沖縄海邦銀行に格別のご愛顧とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

当行の活動内容に対するご理解を一層深めていただきたく、ここに第79期営業のご報告（ミニディスクロージャー誌）をお届けするにあたり、皆さまへご挨拶申し上げます。

2025年度の国内外の経済環境は大きく変化いたしました。地政学リスクの長期化や、各国の金融政策の転換、資源・エネルギー価格の変動などにより、先行き不透明な状況が続きました。一方で、生成AIをはじめとするデジタル技術の進展は、企業活動や私たちの暮らしに新たな可能性をもたらしております。国内においては、金利正常化の流れや物価上昇への対応が求められる中、企業の賃上げや設備投資への動きも広がり、地域経済には前向きな兆しが見られました。

県内経済におきましても、物価高騰や人手不足といった課題が続いているものの、観光関連産業を中心に堅調に推移しております。

2026年は、「GW2050 PROJECTS」による成長戦略の取組みが本格化するほか、沖縄県のシンボルである首里城正殿の復元が完了するなど、沖縄の未来への期待が高まる年となります。

このような環境のなか、当行は「地域社会の発展に寄与する金融機関」として、お客さま一人ひとりに寄り添い、資金面のみならず、事業支援やデジタル活用支援など、地域課題の解決に向けた取組みを進め、これからも地域経済の持続的な発展に貢献し、皆さまから信頼される銀行を目指してまいります。引き続き、変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2026年6月

沖縄海邦銀行
代表取締役頭取

新城一史

〈経営理念〉

地域密着

地域密着に徹し、地域社会の発展に寄与する。

健全経営

健全経営により、信頼される銀行を目指す。

人材育成

人材の育成と活力ある職場づくりに努める。



トピックス

Topics 1

内閣府「令和7年度地域デジタル化支援促進事業」
「令和7年度先導的人材マッチング事業」の
間接補助事業者に採択

この度、当行は、内閣府が推進する「令和7年度地域デジタル化支援促進事業」および「令和7年度先導的人材マッチング事業」において間接補助事業者に採択されました。

本事業に参画し、地域企業の経営課題解決のために、デジタル化支援コンサルティング提供および専門人材のマッチングを行うことで、地域企業の成長・生産性向上の実現を支援してまいります。



Topics 2

第1回「かいぎんスマイル基金」の助成金を交付

沖縄県の貧困問題解決のため、生活支援や教育支援等の取組みを行っている個人・団体へ、助成金を交付することを目的として「かいぎんスマイル基金」を設立し、この度、第1回助成金交付式を行いました。本基金および沖縄海邦銀行では、助成金による支援に加え、交付先への金融経済教育の実施など資金面以外の長期的支援も実施することで、今後も貧困問題の解消を目指してまいります。



Topics 3

「うちなー金融リテラシー向上コミュニティ」への
参画について

当行は、沖縄県民の金融リテラシー向上を目的として、沖縄県銀行協会が主導し、発足した「うちなー金融リテラシー向上コミュニティ（略称：U-FLEC）」へ参画しました。

本取組は、産・官・学・金が連携し、県内中学・高校を対象に、統一教材を用いた金融経済教育の出前授業を実施するものであり、未来を担う子どもたちが、自立し、豊かで安定した人生を歩むために必要な「お金の知恵」を育むことを全力で支援してまいります。



Topics 4

沖縄伝統空手古武道
国際交流演武大会への協賛金贈呈

「沖縄県空手道連合会創立35周年記念 沖縄伝統空手古武道国際交流演武大会」を支援するため、沖縄県空手道連合会へ協賛金を贈呈いたしました。

沖縄が世界に誇る貴重な文化である沖縄伝統空手・古武道の振興発展と少年少女の人材育成を図る趣旨に賛同するものであり、当行はこれからも沖縄の文化・伝統やスポーツの振興を通して、豊かな社会環境の構築に貢献してまいります。



Topics 5

沖縄未来創造協議会
「沖縄クリーンアクション2025」清掃活動に参加

2025年11月に開かれた沖縄未来創造協議会の「沖縄クリーンアクション2025」に参加し、県内各地で清掃活動を実施いたしました。

県内で事業活動を行う企業7社で構成する同協議会による初の取り組みで、離島を含めた県内全域で実施し、当行も、一銀通り・久茂地川周辺など、全10か所のエリアに分かれて、行員や関連会社社員、家族が清掃活動に励みました。

